

きみの相棒は AI

子どもが本当に口にする 6 つの問いです。まず自分で考えてから、答えを見てください。答えは 1 つとは限りません。家族で違ってかまいません。話すときは、子どもが先に答えて、そのあとで大人が答える順番がうまくいきます。大人も、AI のことは 1 年生です。

考えてみよう

子どもの問い

AI を使うのは、ズル？

ズルかどうかは、その宿題で何を身につけたいかで決まる

話してみよう 先生が「AI を使ってもいい宿題」と「だめな宿題」を分けるとしたら、どんな基準にする？ 家のルールも、いっしょに決めてみよう。

子どもの問い

AI がいれば、勉強しなくていい？

覚える勉強は減る。頼む力と、ちがうと言い返す力が、もつという

話してみよう おうちの人、仕事で AI(または検索や翻訳)を使うとき、出てきた答えをどうやって確かめている？ 聞いてみよう。

子どもの問い

AI の言うことは、いつも正しい？

AI の答えも、確かめる方法を持っていれば、強い味方になる

話してみよう 最近「あれ、本当？」と思ったことを 1 つ出して、家族で確かめ方を考えてみよう。

気をつけよう

子どもの問い

この声、本物？

声は、本物そっくりに作れる。家族だけの合言葉で確かめる

話してみよう 家族の合言葉を 1 つ決めよう。ふだん使わない言葉で、紙に書かず、家族だけが知っているもの。

子どもの問い

友だちの写真、AI で変えて遊んでいい？

AI を使うと、知らないうちに、加害者になれてしまう

話してみよう 自分の写真を勝手に直されたらどう思うか、家族みんなで答えてみよう。答えは、人によってちがうはず。

子どもの問い

AI に悩みを話していい？

AI は、話を聞く相棒になれる。ほんとうに困ったときに助けを呼べるのは、人間

話してみよう 「しんどいとき、だれに話す？」を家族で出し合っておこう。答えに、おうちの人以外の名前もあっていい。

今夜、決めてみること

家族だけの合言葉を 1 つ。ふだん使わない言葉で、紙には書かず、家族だけが知っているものにします。声も顔も AI で本物そっくりに作れるので、電話を切って、いつもの番号にかけ直すと、合言葉が確かめ方になります。

しんどいとき、話せる人(おうちの人以外の名前も)

AI を使っていい宿題と、だめな宿題の分け方